



県学給だより

No.53

発行日：令和6年1月1日

発行者：公益財団法人
静岡県学校給食会

〒420-0856

静岡市葵区駿府町1-12

TEL：054-254-7428

FAX：054-251-0879

URL：http://www.sgk.or.jp



新年おめでとうございます。本年もどうぞよろしくお祝い申し上げます。
今年の干支は「甲辰(きのえ・たつ)」で、「甲」は、命の始まり、ものごとの始まりを意味し、「辰」は、陽の気が動き、草木がなびいて大きく成長して、形が整っている様子を表すそうです。これまでのコツコツと蓄えられた学びが芽を出し、活力に満ちた草木のようにすくと伸びて、努力が花を咲かせる良い年にしたいですね。



全国各地でインフルエンザが流行しています。手洗いやうがいなど感染症予防が肝心です。

□ 基幹商品の価格動向等

○ 精米

令和5年12月12日、農林水産省から「令和5年(2023年)産 水陸稲の収穫量」が公表され、作況指数は全国平均で101「平年並み」、静岡県は100「平年並み」となりました。

都道府県別の作況指数は、概ね天候に恵まれた宮城県が105で最も高く、「やや良(105～102)」は19都道府県、「平年並み(101～99)」が21府県、少雨や夏の高温などの影響を受けた秋田県、新潟県、鳥取県など7県が「やや不良(98～95)」となりました。

「良(106以上)」「不良(94以下)」はありませんでした。

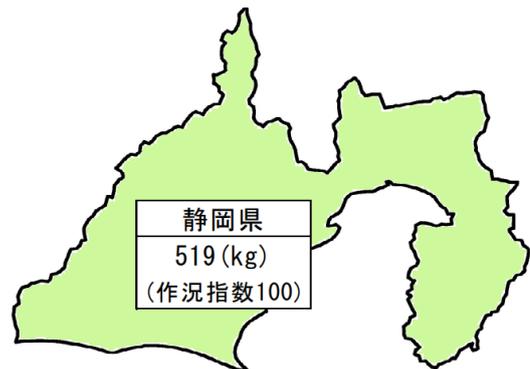
米の需要は毎年約10万ト程度減少することが見込まれており、各産地で需要に応じた生産・販売を行っていく必要があります。農林水産省が令和5年10月に公表した「米穀の需給及び価格の安定に関する基本指針」による令和5/6年の需給見通しから、令和5年6月末の民間在庫量(確定値)は197万ト、令和5年産主食用米等の生産量は662万ト、令和5/6年の主食用米等の需見通しは682万ト(前年比9万ト減)、令和6年6月末の民間在庫量は177万ト(前年比20万ト減)の見通しで、2年連続して適正水準とされる200万ト以下となります。

令和5年産新米の店頭価格は2年連続で上昇し、10月の平均価格(5kg入り)は前年同月比で5%高くなっています。値上がりの主な要因は、肥料や農機具などを動かす燃料費が上がったことによる生産コストの上昇で農家の経営を圧迫しています。そのため、JAグループは農家からの買取り価格を前年より引き上げた結果、卸値が上昇し、更に輸送費や包材費などの高騰も加わり価格が上昇しました。



学校給食用玄米の買入価格も平均で約5.7%値上がりしました。これは節約志向が高まる中、各米卸が業務用や家庭向

水稲の10a当たり収量及び作況指数



関東農政局統計部「令和5年産水陸稲の収穫量(関東農政局内)12月12日公表の補足資料」より

けの需要が多い安価なB銘柄の調達に力を入れているため、静岡県経済連における令和5年産玄米の集荷状況は、B銘柄が減少し、高価なコシヒカリが増加していることから学校給食用精米(標準米)の銘柄比率を1月から従来比率に戻すことにしました。

このような状況から、令和5年度1～3月分の学校給食用標準米の供給価格は、前期(4～12月分)と比較して約9.6%の値上げになるところですが、本会で価格調整(値引き)を行い、約5.5%の上昇に抑えました。

学校給食用標準米の銘柄比率

令和5年度	4～12月分	コシヒカリ 30% : B銘柄 70%
	1～3月分	コシヒカリ 50% : B銘柄 50%

※ B銘柄は、あいちのかおり、にこまる、きぬむすめ、キヌヒカリ、ひとめぼれ、あさひの夢、歓喜の風、にじのきらめき等です (石上、田形)

○小麦粉(パン、めんの原料)

2023年12月8日、米国農務省から2023/24年度の8回目の穀物等需給見通しが発表されました。世界の小麦生産量は、インド、米国、アルゼンチン等で増加、オーストラリア、カザフスタン、カナダ、ロシア等で減少し全体で前年度より0.8%減少する見通しです。消費量は、中国等で増加し前年度より0.3%増加する見通しで、消費量が生産量を上回り、期末在庫は前年度を1.6%下回る見通しです。10月末現在の国際相場は、5ドル/bu(ブッシェル=27.2kg)台後半で推移(前年同時期は7.37ドル/bu)しています。2022年夏以降、ウクライナ産穀物の輸出合意や輸出国での生産増などから、徐々にウクライナ危機前の水準に戻りつつあり、2023年4月以降、米國小麦産地の天候改善等も重なり更に値下がりしました。

政府は製粉工場に売り渡す輸入小麦の価格を毎年4月と10月に改定していますが、2023年4月期において5銘柄加重平均で13.1%の上昇となることを激変緩和措置として5.8%の上昇に抑制しました。その後、買付価格は落ち着き、10月期は4月期と比較して11.1%値下がりとなりました。

静岡県の学校給食用小麦粉は全量、国産小麦100%(北海道・滋賀県産「ゆめちから」60% : 静岡県産「きぬあかり」40%)を使用しています。輸入品と比べて確実に仕入れることが出来ること、また地産地消や安心感から国産小麦は近年注目されています。全国米麦改良協会が9月に実施した2024年産国産小麦の播種前入札の平均落札価格は2023年産と比べ3%高となりましたが、豊作で値下がりしている銘柄もあり、輸入小麦の高騰も落ち着く見通しで、今後国産小麦の価格も値下がりする可能性があります。

令和5年度1月～3月分の学校給食用パン及びめんの供給価格は、小麦粉が値下がりした一方で、砂糖、油脂等が値上がりしたため、前期(4～12月分)と比較して、パンは平均2.4%の値下げ、めんは平均3.7%と値下げとなりました。 (石上、田形)



○砂糖(パンの副原料)

日本経済新聞社の上白糖の市中卸値は令和5年7月22日より、東京、大阪ともに239～241円/kgとなり、1981年(昭和56年)9月以来42年ぶりの高値となっています。砂糖の値上げは2021年から6回目となります。

粗糖の国際指標であるニューヨーク先物相場は、9月中旬に約12年ぶりの高値をつけました。また、主要生産国のインドやタイで干ばつが発生し2023-2024年度が不作になるとの見方があり、市場では供給不足の観測が強まっています。そのような状況から、製糖最大手の

DM三井製糖は原料糖(粗糖)の上昇や円安によるコストを転嫁して、10月11日から砂糖の出荷価格を4%(10円/kg)程度引き上げる通達を特約店などにしており、値上げが満額受け入れられれば、上白糖の相場は、249~251円/kg(約4%値上げ)となります。

我が国は、精製糖の原料となる粗糖の6割を輸入に頼っており、ほぼ全量をオーストラリア(90.7%)とタイ(9.3%)の2カ国で占めています。

本県における学校給食用パン副原料の砂糖は、平成29年度より、国産100%(北海道産)のてん菜糖を精製した上白糖を使用しています。国産の砂糖価格は、国の政策支援の実施により、安い外国産原料糖を使用した砂糖との価格差が調整され、国産と輸入原料の砂糖価格は同水準に設定されており、砂糖の卸売価格及び小売価格は概ね国際相場に連動した動きになっています。



(石上、田形)

□学校給食の衛生管理

○学校給食食品衛生責任者講習会を開催

11月21日、静岡市においてパン・めん加工委託工場、炊飯委託工場及び県内の一般商品製造工場、本会浜松・沼津支部管内食品納入事業者並びに本会協力会(配送委託業者)を対象に、学校給食食品衛生責任者講習会を開催しオンライン受講を含み119名が受講しました。

この講習会は、衛生管理の改善・充実と異物混入防止を図ることを目的として毎年開催しています。

今年度も県健康福祉部生活衛生局衛生課食品監視班専門主査の杉本和也氏を講師に招き、「食中毒防止対策及び最近の食品衛生情報について」と題し講義を受けました。今回は、食の安全をめぐる最近の動きとして食品衛生法の改正、給食関係の事故事例や八戸市の弁当製造業の事故について解説いただくとともに、ノロウイルスやその他の食中毒の防止対策等について詳しく説明していただきました。受講者の今後の衛生管理の意識向上が期待されます。(小林)



□お知らせ

○令和6年度委託工場選定委員会(パン加工・炊飯23工場を審査)

学校給食用パン加工及び炊飯委託工場は本年度末をもって2年間の指定期間が終了となるため、令和6-7年度の指定工場として申請があった23工場について10月~11月に実地調査を行い、その調査結果を踏まえて、12月14日に委託工場選定委員会を開催しました。

いずれの工場も「適当」と判定されましたが、学校給食から2工場が辞退となり今後の安定供給に課題が残りました。

なお、今後は右表のスケジュールに沿って進めてまいります。(田形)

12月14日	委託工場選定委員会(23工場が適判定)
1月~	学校・工場割当案の意見聴取・調整 ・市町教育委員会 ・県学校給食パン米飯協同組合、炊飯工場
2月中旬	理事会にて指定工場・割当決定 ・委託工場指定書交付 ・学校・工場割当通知発送

○「合せ酢」の製造工場を確認

11月29日に、本会取扱商品「合せ酢」の製造工場である豊味食品(株)〈京都府〉の施設設備及び品質管理・衛生管理体制について調査を行いました。



同社は1969年に設立され、50年以上の歴史を持つ会社です。2022年10月にISO22000を取得しており、厳正な管理体制のもと品質管理が行われていることを確認できました。

また、より安定した製造が行えるよう、機械設備の調整等も入念に行われている様子も確認できました。



豊味食品(アルファー食品の協力工場)

(仲村)

○第74回全国学校給食研究協議大会開催

10月19日・20日、第74回全国学校給食研究協議大会が東京都で開催されました。今大会は4年ぶりの対面開催となりました。

全体会のはじめに文部科学大臣表彰があり、学校給食優良学校6校、学校給食優良共同調理場3場、学校給食功労者(学校給食関係者)13名が表彰されました。

その後、文部科学省説明、『子どもの心身を健やかに育むための組織の在り方～学校、行政が目指すべき食育の充実に向けた取組～』と題したシンポジウムが行われ、本県から袋井市教育委員会おいしい給食課の石塚浩司係長がシンポジストとして参加しました。



シンポジウムでは、学校、行政が連携して食育を充実するための提案や議論が行われ、「子ども達が健やかに生きていくために栄養教諭・学校長・行政が食育の充実に向け共通認識を持った上で、栄養教諭が中心となって全体計画を作成し、その実現のためには情熱や信念以外にロジック(論理性)が必要不可欠であり、それらを持ち合わせて食育に取り組んで欲しい」と締めくくられました。

(遠藤、渋谷)

○講師派遣事業のご紹介

本会では、学校給食普及事業の一つとして市町の研修会や講習会の講演講師を斡旋しています。

11月10日、中西支部共同調理場運営協議会栄養教諭・栄養職員部研修会に、アルファー食品株式会社を通じて、認定特定非営利活動法人アレルギー支援ネットワークの中西里映子先生を講師として紹介しました。

「食物アレルギーの最新情報とアレルギー児の保護者とのコミュニケーション」と題してアレルギーの基礎的な話から、課題等についてご講義いただき、参加者は意欲的に学び見聞を広めることができました。



参加者は意欲的に学び見聞を広めることができました。

(仲村)

○第3回「食に関する図画コンクール」(令和5年度)入賞作品決定

第3回「食に関する図画コンクール」で作品を募集した結果、県内の70校より450作品の応募がありました。

10月18日、美術専門家の白井嘉尚先生(静岡大学名誉教授)を審査員長として審査会を開催し、小学校低学年の部119点、小学校中学年の部105点、小学校高学年の部47点、中学校の部163点、特別支援の部16点の中から部門ごとに最優秀賞1点、優秀賞2点、入選3点を決定しました。

本年度も表彰式等は実施せず、所属学校長から、入賞者に賞状及び副賞を贈呈していただきました。

入賞作品は巻末の「紙上ギャラリー」で掲載しています。(前田)



審査会の様子

□県学給新規取扱商品等のご案内

新

レアチーズケーキ
(バナナ味、食物繊維入り)

40g /個

六甲バター

なめらかな食感のバナナ味のレアチーズケーキです。1個当り食物繊維が1.28g含まれています。



限定商品

国産むき枝豆

500g /袋

四位農園

旬の時期に収穫、バラ凍結加工した宮崎県産むき枝豆の500g袋です。

1月~9月の期間限定で取扱います。



500g 袋

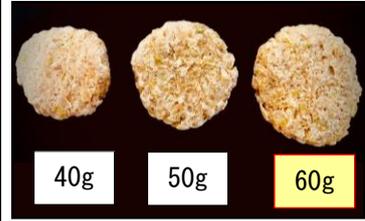
60g追加

キャベツ入り平つくね

40g・50g・60g /個

印南養鶏農業協同組合

国産鶏肉に国産キャベツをたっぷり配合(51.35%)した平つくねです。60gサイズの取扱いをはじめました。



40g

50g

60g

変更

いかチヂミ
<旧:海鮮チヂミ>

40g・50g /個

SD食品

国産原料(キャベツ、にら、小麦粉、米粉)と米油の天かすなどを使用し、ふっくら食感に仕上げた、乳成分・卵不使用のいかチヂミ(韓国風お好み焼き)です。原料配合からたこを除きました。



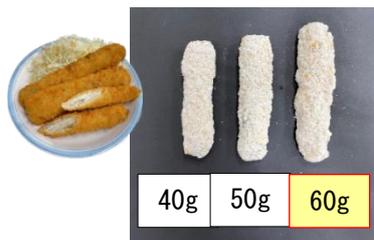
変更

国産太刀魚フライ

40g・50g・60g /個

元助商店

乳成分・卵不使用の太刀魚フライの原料を国産に変更しました。60gサイズも加わり1個から注文できるようになりました。(原料配合も一部変更)



40g

50g

60g

1月から取扱再開しています



・北海道産ホールコーンパウチ(1kg)

取扱一時中止しています

- ・国産むき枝豆(1kg)
- ・まぐろ油漬パウチ(ホワイト)
- ・さんまかぼすレン煮(50g*10個)

※ お問い合わせ・サンプル依頼等は、本会(TEL:054-254-7428)までご連絡下さい。(大久保)

第3回「食に関する図画コンクール」紙上ギャラリー

--- (小学校低学年の部) ---



「しゅわしゅわサイダーかん」
富士市立岩松小学校(1年) 北條彩羽さん

入選



「おいしいやさしいぱいとれたよ!」
浜松市立中川小学校(2年) 阿左見悠さん



「おいしい給食」
浜松市立三ヶ日東小学校(2年) 石原史都さん

入選



「食かんのたからばこにワクワクドキドキ」
静岡市立蒲原西小学校(2年) 彦根優衣子さん



「自分でつくっておいしいな」
長泉町立長泉小学校(2年) 加藤菜結子さん
入選



「はままつのおいしいさかなたち」
浜松市立中川小学校(1年) 大塚奏太さん

--- (小学校中学年の部) ---



「静岡県の食産物を使った給食」
菊川市立堀之内小学校(4年) 新井陽菜さん

入選



「夜明けのとうもろこし畑」
三島市立山田小学校(4年) 前島夏芽さん



「カレーが一番!」
沼津市立沢田小学校(4年) 中野未悠さん
入選



「世界一おいしい畑」
静岡市立清水袖師小学校(3年) 鈴木尚さん

入選



「みんなががんばって作ったお弁当」
浜松市立三ヶ日東小学校(3年) 縣純怜さん

第3回「食に関する図画コンクール」紙上ギャラリー

--- (小学校高学年の部) ---



「おいしいなは、みんなの笑顔」
富士市立岩松小学校(6年) 清くるみさん
入選



「浜松ぎょうざが一番」
浜松市立和地小学校(6年) 土屋希望さん
入選



「ワクワクドキドキおいしい給食」
袋井市立浅羽東小学校(6年) 岡本掌仁さん
入選



「岡部町で育ったお米」
藤枝市立青島小学校(6年) 松井佑那さん



「みんなで協力、しずかに配ぜん」
島田市立大津小学校(6年) 八木美音さん



「作ってくれる人に感しゃさせていただきます。」
磐田市立磐田中部小学校(6年) 光部柚希さん

--- (中学校の部) ---



「とれたて夏野菜」
浜松市立引佐南部中学校(1年) 杉本夏穂さん
入選



「友と食す特別な一皿」
浜松市立細江中学校(2年) 藤田里桜さん
入選



「思いのまほう」
磐田市立磐田第一中学校(2年) 中平まどかさん
入選



「家で収穫した野菜」
浜松市立舞阪中学校(1年) 山下美遥さん



「地産、地消で安心、安全おいしく食べよう。」
浜松市立細江中学校(2年) 鶴見琴音さん



「私達が笑顔になれる給食をありがとう」
静岡大学附属浜松中学校(1年) 近藤由菜さん

第3回「食に関する図画コンクール」紙上ギャラリー

---- (特別支援の部) ----



「大好き！給食」
袋井市立袋井北小学校(3年) 安間咲良さん

入選



「給食のハンバーグ」
静岡市立清水袖師中学校(1年) 松永悠希さん

入選



「ギョーザにみかん、大好きな静岡の食べもの」
県立浜松聴覚特別支援学校(小5年) 熊谷光瀬さん

入選



「大好きな給食」
静岡市立清水袖師中学校(3年) 齋藤尚希さん



「すいかとわたし」
長泉町立長泉小学校(1年) 薩山千夏さん



「みんなで配ぜん」
静岡市立清水袖師中学校(中3) 瀬尾優菜さん

図画コンクール入賞作品展

下表の日程で作品点を開催します。

	会 場	期 間
浜松市	浜松市教育会館ギャラリー (浜松市中央区東三方町 149-2 TEL 053-482-7640)	令和5年12月21日(木)～令和6年1月26日(金) 8:30～16:30 (土・日・祝日・12/23～1/8は休み、 1/26は15:00まで)
静岡市	静岡県教育会館ギャラリー (静岡市葵区駿府町 1-12 TEL 054-252-1011)	令和6年2月9日(金)～16日(金) 8:30～21:00 (2/12は休み、2/16は16:00まで、 土・日は17:00まで)
沼津市	沼津教育会館ギャラリー (沼津市本字丸子町 752-11 TEL 055-964-5800)	令和6年3月12日(火)～29日(金) 9:00～16:30 (土、日、祝日は休み)

図画コンクール入賞作品 WEBギャラリー

本会ホームページでもご覧できます。

第3回
「食に関する図画コンクール」
(令和5年度)入賞作品

http://www.sgk.or.jp/drawingcontest/2023.php

